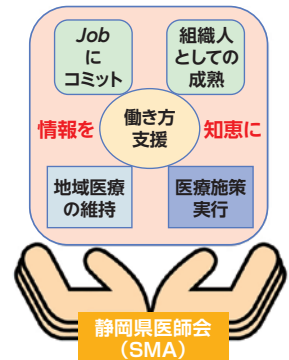


勤務医委員会 NEWS (静岡県医師会)

Vol. 13 (2021年1月号)

皆さま、明けましておめでとうございます。

昨年は新型コロナウイルス感染症に振り回された1年でしたが、年が明けても落ちつく気配がないどころか、首都圏では緊急事態宣言の再発令が1月7日から1ヶ月ほどの予定で出されるといふ事態にもなっています。後述するように、同ウイルス対応へのワクチン接種は、年度末までには本格的に動き出す方向性が見えてきましたが、もうしばらくは落ち着かない日々が続くそうです。県内の医療機関等でも感染症対応に苦慮されている先生方が多いかと思えます。職員への風評被害など悲しい話もよく耳にしますが、医療従事者は皆同じ気持ちで今の状況に对应しています。静岡県医師会としても、様々な方面から医療関係者の皆さまを支援していきたいと思っていますので、本年もよろしくお祈りします。



(医師の確保に向けた新しい事業「静岡県医師バンク」の創設に到るまで)

今回のような感染症対応だけでなく、地域医療構想や「医師の働き方改革」への対応なども含め、地域として医師の継続的確保を図っていくことが全体を良い方向へと向かわせるように感じます。全国でも10番目の人口にある静岡県に医学部のある大学が1つしかない状況は今後も解決されないでしょうが、現場的には様々な方策を講じて医師を確保していくしかありません。これまで、県が医学修学研修資金などを通じて財政的にも支援してきた「医学部定員地域枠」の増設や、「ふじのくにバーチャルメディカルカレッジ」の開設によって県内の臨床研修医の数は着実に増えていますが、静岡県医師会では、その先の中老年の医師を数多く確保して地元に着定させていくことに現在取り組んでいます。

この勤務医委員会NEWSで過去に何度も紹介してきましたが、地域の優秀な指導医が地域の臨床研修医を手取り足取り教えて指導する「屋根瓦塾 in Shizuoka」は、関係者にも好評で全国的にも高く評価されています。ただし、今年度は集合研修としての開催ができずとも残念です。また、今年度は感染症対応ということでウェブ開催とはなりましたが、臨床研修医にとって必要な知識を早い時期に教授しながら顔合わせの機会にもする「Welcome Seminar in Shizuoka」についても新たに開催することができました。来年度こそは、どちらのイベントも、何とか集合形式での開催を叶えたいところです。

そして、昨年度途中から県医師会勤務医委員会として注力してきた「静岡県医師バンク」ですが、年末年始に作業の追い込みをかけ、概ね完成品としてのシステムが構築できました。関係者の皆さまがこの勤務医委員会NEWSを読んでいただく時点では一部未完成(工事中)のリンクがあるかもしれませんが、速やかに完成形への作業を進めていきます。サイトの案内(記事内容)は、以下のURLまたはパンフレットの右下段にあるQRコードからお入りいただきご覧ください。 <https://www.shizuoka-doctorbank.jp>

静岡県とともに歩む
医療関連情報サイト

静岡県医師バンク

Fujinokuni Doctor Bank

これまでになかった医療関連情報サイトで「ふじのくに」とつながる

静岡県の医療施設関係者

登録/紹介料金は一切いただきません
▶静岡県と静岡県医師会の運営サイトですので安心にご利用いただけます。

自施設に関心のある医師数の状況確認ができます
▶マイページを通して関心を持っている医師数の確認が可能です。

WEB相談を通して条件にあった求職者との面談の機会を提供
▶面談におけるミスマッチを軽減し効率的に採用を進めるサポートをさせていただきます。

静岡県で働きたい医師、静岡県に関心のある医師

静岡県の最新の医療情報や勤務医に関するニュースを届けます
▶最新の勤務医関連情報やキャリア支援情報はもちろん、静岡県内の医療環境等の変化についても情報提供していきます。

豊富な求人情報や医療機関からのメッセージを届けます
▶病院協会他と密な連携を行い、勤務医/開業継承/産業医といった幅広い量と質の求人情報を掲載いたします。

スマホで簡単登録
▶行政サイトにありがちな煩わしい操作を簡略化し、簡単に登録・閲覧のできる仕様となっております。

静岡県医師バンク運営事務局
Tel. 054-246-6151 [一般社団法人 静岡県医師会内]
E-mail : dr-bank@jim.shizuoka.med.or.jp

静岡県医師バンク専用サイト
<https://www.shizuoka-doctorbank.jp>

「静岡県医師バンク」システムを創設するにあたり、当初から私（小林）が考えていたことを以下に少し説明しておきます。

- 1) 公的な職業（医師）紹介事業所が民間の職業紹介会社に圧倒されてきた原因の追究・事業所事務局への申込から記事掲載・修正までのタイムラグが長い

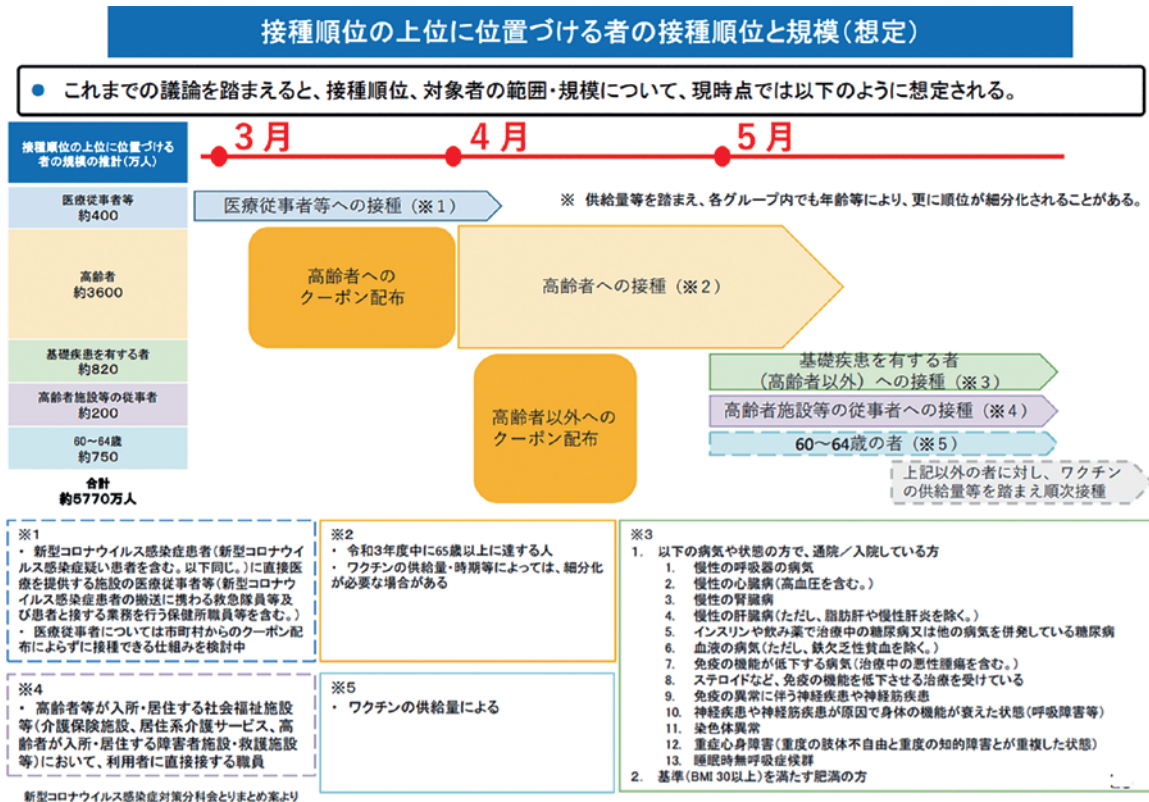
→ この件については、ユーザーである医療機関の任用担当者が自由にコンテンツ・マネジメントができるようにする。

- ・民間のサービスに比べ、公的な職業紹介事業所では求人数の掲載が圧倒的に少ない
 - 前述の対応と同様で、自施設のホームページへの掲載と並列して利用いただく。
 - 静岡県病院協会の全面協力を得て本システムの周知と活用に努める。
 - 病院勤務医だけでなく、診療所の代診・継承、検診・健診医、産業医、介護施設等の医師募集まで幅広い求人情報を掲載する。
 - 2) 紹介事業所からの医師斡旋では高額な紹介料を取られる
 - 民間の紹介会社を中心に年収の20～30%の紹介料が取られている状況に対して、本事業では基本的に無料での対応を行う。
 - 静岡県の事業システムであることをアピールする。同サイトのトップページに静岡県知事の写真と挨拶文を掲載することで利用者への安心感をもたらす。
 - * 紹介料の問題が入職した医師の評価などにも悪影響を及ぼしている可能性がある。
 - * 医師が給与などの金銭的条件で勤務場所を選んでいるという誤解を与えかねない。
 - 3) 自分自身のキャリアパスだけでなく、中高年の医師には家族がいて子供の教育環境にも勤務地が影響される
 - 「静岡県で働くためのキャリア支援情報」のページサイトを通じ、県内での研修情報等を随時アップしていく
 - 家族が同居することも考慮して静岡県に居住するための情報サイトを掲載する。
 - 4) メンバーシップという考え方がなかった
 - 求人側と求職側という（あたかもモノを扱うような）契約対応ではなく、若い医師も中高年の医師も、まずは本システムにメンバー登録し継続的に自身のキャリアパスを意識してもらい、静岡県に長く貢献してもらおうという考え方（メンバーシップ）を基本とした情報サイトにする。
 - * 県内で臨床研修を終えた後に、関東などで専攻医として研修を行っている時期にも静岡県（Fujinokuni）のメンバー医師としてつながってもらおう仕組みとする。
 - 5) 対象世代に合わせたシステム対応や個別事例への対応支援が十分できていない
 - スマートフォンを日常生活での基本ツールとしている世代向けに、本システムのスマホ対応仕様を強化する。
 - 高齢医師が医業継承などを検討している際には、郡市医師会などとも連携し、静岡県医師信用組合などからの協力・支援も依頼する。
- * とにかく、「オール静岡」「All for Fujinokuni」でこれからチャレンジしていきます！

(新型コロナウイルス対応としてのワクチン接種計画)

昨年12月25日に開催された「第43回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会予防接種基本方針部会」において、新型コロナウイルス感染症対策としてのワクチン接種に関する実施計画が概ね確定しました。基本的には以下の図に示すように、医療従事者、高齢者(65歳以上)、基礎疾患を有する者、高齢者施設の従事者を優先し、その後のワクチン供給の状況に応じて60～64歳、その他の国民へと実施していくようです。65歳以上の高齢者にはクーポン配布が予定されていますが、基礎疾患を有する者（通院者・入院者）への医療機関からの証明書交付は見送られました。正直、どのようなプロセスになるかは現状不明ですが、医療機関に勤める医師として、以下の14項目に相当する患者さんには何らかの説明責任が求められそうです。

ちなみに、赤字で私が追記した接種時期ですが、12月18日の自治体説明会で提供されたスケジュールイメージから当てはめたものです。当然、各都道府県の事務的対応により、実際の接種時期は大きく異なるものと予想されます。



(静岡県医師会主催の研修会等の予定)

- ・2021年1月30日(土)「医療・介護連携におけるICT活用推進研修会」(於:県医師会館)
- ・2021年2月6日(土)「地域保健医療研修会(テーマ:外国人医療)」(於:県医師会館)
- ・2021年2月13日(土)「社会保険研修会(テーマ:①オンライン資格確認、②コロナ禍における保険診療(オンライン診療含む))」(於:県医師会館)
- ・2021年2月20日(土)「静岡県臨床研修医教育セミナー」(於:県医師会館)
- ・2021年2月28日(日)「第25回静岡県の医療クラークを育てる会」(於:県医師会館)
- ・2021年3月13日(土)「JMATに関する災害医療研修会」(於:県医師会館)
- ・2021年3月20日(土)「スポーツ医学研修会」(於:県医師会館)

なお、プログラム等の詳細は下記事務局までお問い合わせください。

※今後の新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によりWeb開催や中止となる場合があります。

(文責:静岡県医師会副会長・勤務医委員会委員長 小林利彦)

*お問い合わせ先:静岡県医師会地域医療部事務局

電話:054-207-8582 Email: drsupport@jim.shizuoka.med.or.jp

